



一般社団法人横浜みなとみらい21
みなとみらいループバス運行実験実行委員会



第2回運行実験 11/22(月)～12/19(日)の4週間実施します。

【今回実験のポイント】

- ・みなとみらい線新高島駅前にバス停を新設し、横浜駅からの利便性や回遊性を高めます。
 - ・運賃 100 円に加え、1 日乗車券(300 円)をデジタルチケットで販売します。
 - ・実施期間中に開催されるイベント「お城 EXP02021」と連携し、入場券とのセット券を販売します。
 - ・バス利用データを活用し、地区内外での回遊性向上への効果検証に取り組みます。
- みなとみらいを より快適に！横浜駅及び桜木町駅と結びます。—

1 みなとみらいループバス概要（※道路運送法に基づく許可申請中）

- (1) 実施主体 : みなとみらいループバス運行実験実行委員会（※1）
- (2) 運行 : 横浜市交通局
- (3) 実施期間 : 2021年11月22日（月）から12月19日（日）（28日間）
- (4) 運行概要

ルート	桜木町駅発横浜駅東口循環(1周 8.4km、所要時間 45 分 予定)下記ルート図参照
ダイヤ	平日 8:30～19:30 15 分間隔 土日 9:30～18:30 15 分間隔
運賃 支払方法	100 円(1 回乗車)、300 円(1 日券/デジタルチケットのみ対応) 現金、交通系 IC カード、ジョルダン「乗換案内」アプリでのデジタルチケットによる支払を予定

- (5) 想定する利用者
就業者、居住者、来街者、イベント等来場者
※どなたでもご利用いただけます。
- (6) 運行実験の目的・効果検証

新たなバス路線導入による交通手段選択の変化や、立ち寄りや乗り換え機会の増加などによる回遊性向上への効果・課題を検証し、将来の本格運行につなげることを目的としています。

今回新たに、デジタルチケットを活用したイベント連携チケットの販売や1日券による商業施設等の特典提携を実施します。効果検証に際しては、新たな ICT 技術を活用し、デジタルチケットや交通系 IC カードの乗車記録等を基にデータを取得・分析します。



裏面あり

(7) 地域・施設との連携

イベント連携	パシフィコ横浜ノースで 12/18(土)・19(日)に開催される「お城 EXPO2021」入場券にループバス 1 日券(乗降自由/回数制限なし)が付いたお得なチケットを販売します。 (ジョルダン「乗換案内」アプリより購入可能)
商業施設等との連携	1 日券 (デジタルチケット) ご利用者へ、沿線商業施設等での特典を提供します。 (利用特典内容等詳細は 11 月上旬公表予定)

※1 みなとみらいループバス運行実験実行委員会について

(1) 参画企業 (2021 年 9 月 30 日現在、五十音順)

住商ビルマネジメント(株)、三菱地所(株)、(株)横浜赤レンガ、(公財)横浜観光コンベンション・ビューロー、(株)横浜銀行、(株)横浜国際平和会議場、横浜シティ・エア・ターミナル(株)、横浜新都市センター(株)、(一社)横浜港振興協会、(一社)横浜みなとみらい 2 1

【事務局】 (一社) 横浜みなとみらい 2 1

【運行受託者】 横浜市交通局

(2) 特別協賛

ジョルダン(株)、(株)ユニ・トランド、NTT テクノクロス(株)、大日本印刷(株)
運行実験に際し、チケットングやデータ取得・分析などにおいて御協力をいただく予定です。

(参考) みなとみらいループバス運行実験

鉄道駅や主要施設を結ぶ交通手段の確保等みなとみらい地区の交通課題について、地域企業・団体、横浜市による「MM ループバス (仮称) 検討会」での成果や、(一社) 横浜みなとみらい 2 1 が中心となって実施している「スマートモビリティ検討会」での検討を受け、2020 年 12 月に参加企業・団体の合意のもとで地域主体の実行委員会を立ち上げ、2021 年 3 月に横浜市交通局と共同で第 1 回運行実験を実施しました。

第 2 回目となる今回は、公益信託みなとみらい 21 まちづくりトラスト助成金を活用して実施します。

お問合せ先

<運行実験・実行委員会に関すること>

みなとみらいループバス運行実験実行委員会事務局

一般社団法人横浜みなとみらい 2 1 内 企画調整部 平山 美智雄 Tel 045-682-4404

<バス運行に関すること>

横浜市交通局自動車本部営業課観光・貸切担当課長 宮本 薫 Tel 045-671-3193